

2 保護者と教職員との比較から

		保護者				教職員			
		割合	割合	判定	割合	割合	判定		
		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	80%未満	80%未満		
1	学校は、子どもたちの学力を高めている。	55.0	41.8	3.2	0.0	96.8	96.8		
2	学校は、子どもたちの豊かな心を育てている。	51.3	45.2	2.9	0.3	96.5	100.0		
3	学校は、子どもたちの体力を高めている。	48.4	42.7	8.4	0.3	91.1	100.0		
4	子どもは、学校に楽しく登校している。	69.2	28.0	2.9	0.0	97.1	100.0		
5	子どもは、進んで学習に取り組んでいる。	28.5	52.7	17.3	1.4	81.3	92.3		
6	子どもは、友達と仲良く学校生活を送っている。	68.3	27.7	3.2	0.3	96.0	100.0		
7	子どもは、あいさつがよくできるほうだと思っている。	33.4	47.6	16.7	2.3	81.0	76.9		
8	教員は、子どもたち一人ひとりのよさを伸ばそうとしている。	35.7	54.8	8.6	0.9	90.5	92.3		
9	学校は、わかりやすい授業に努めている。	44.7	49.9	4.6	0.6	94.5	92.3		
10	学校は、学習しやすい環境づくりに努めている。	43.8	52.2	3.7	0.3	96.0	84.6		
11	学校は、保護者の悩みや相談に適切に対応している。	47.0	46.4	6.1	0.3	93.4	100.0		
12	学校は、子どもたちの安全確保に適切に対応している。	57.9	38.9	3.2	0.0	96.8	100.0		
13	学校は、地域に開かれた学校づくりに努めている。	52.4	44.4	3.2	0.0	96.8	100.0		

保護者の評価の方が低く回答された項目に関する今後の取組

- ・「豊かな心を育てる」
  - ⇒ 平成30年度より教科化される道徳の授業を中心に「心の教育」を一層推進させる。また、「太田小4つの宝」を大切に、友達や家族、教職員、地域の方々などとの様々なかかわりを充実させていく。
- ・「体力を高める」
  - ⇒ 運動の特性に応じて行っている各種キャンペーンを計画的に行うとともに、日常的に体づくりに取り組めるよう、年3回の家庭通信を充実させるなど家庭との連携を深めていく。
- ・「保護者の悩みや相談に適切に対応する」
  - ⇒ 保護者からの相談や要望は、関係する教職員や管理職との情報共有を徹底し、必要に応じて関係機関と連携しながら組織として対応を行っていく。
- ・「開かれた学校づくりに努める」
  - ⇒ 学校だより、学校公開、参観・懇談会、Webページ等を計画的に活用し、学校の取組について積極的に情報発信していく。と同時に、双方向の意見交換ができるよう、保護者や地域の方からの意見や要望を把握しやすい工夫をしていく。

3 自由記述から

様々なご意見をありがとうございました。全ての意見に目を通し、関係する学年や教員で検討を行いました。内容によっては、電話等で個別に回答した事案もありますが、複数の方からいただいたご意見を、学校の取組を加えて以下に紹介いたします。

- 「『あいさつ』の実態は、児童や場面によって差がある。」「朝の立哨番であいさつを返してもらえないことが多い。」という意見が、どの学年の保護者からもありました。
  - ⇒ 今後も、校長講話や学級指導等で「太田小4つの宝\*1」「心を潤す4つのことば\*2」を大切に指導していくとともに、代表委員会によるあいさつ運動を工夫して継続し、家庭・地域と連携して習慣化を目指します。
  - \*1 「太田小4つの宝」＝話し上手、聞き上手、あいさつ上手、思いやり上手
  - \*2 「心を潤す4つのことば」＝おはようございます、ごめんなさい、はい、ありがとうございます
- 「マラソン大会(持久走大会)をやってほしい」という要望が毎年あります。今年度は5件ありました。
  - ⇒ 持久走は、体の動きを高め、持続する能力を高めることを目的とした運動です。どの学年も「自分のペースを崩さずに、無理のない速さで一定の時間を走り通すこと」ことを目標として行っており、競走ではありません。
  - 持久力を高めるための取組として、体育の授業のほか、朝の活動「元気つタイム」やキャンペーンとして、秋から冬にかけて長距離走や縄跳びを取り入れています。その結果、毎年実施する「新体力テスト」での本校児童の持久力の結果はさいたま市の平均を上回っており、本校の取組が一定の成果をだしているものと考えています。
  - 体育の授業で行っている「足の運動」を学年単位で行い、保護者に公開することも検討しましたが、現状で教育活動の目的は達成できていると判断し、学校としては特に新たな取組は行わないものとします。
  - なお、授業はいつでも公開しておりますので、ご都合があえばいつでもご参観ください。
- 「プールの期間が短い」「8月もプール指導をしてほしい」という声がありました。
  - ⇒ 体育における水泳運動(水あそび)の授業時数は、年間指導計画で10時間と決めております。年によっては冷夏で時数に達しないこともありましたが、担任は、天候予報をみながら時間をやりくりして、どの学年も10時間で指導しています。時数に限りがありますので、プールのカードの記入漏れや水着の準備などに不備がありませんよう、ご協力をお願いします。
  - また、夏季休業中の水泳指導については「7月まで」と、市で決められています。平成29年度から夏季休業日の開始日が早まった分、ゆとりをもって実施しています。
- 「3年2組の担任が2度替わり、不安だった。」という声が複数ありました。
  - ⇒ ご迷惑をお掛けしました。第3学年に限ったことではありませんが、担任集団のほか、授業にかかわる全教職員が連携し、指導にあたっております。お子様のご心配なことがあれば、遠慮なく、学校へご連絡ください。引き続き、児童も保護者も安心して通える学校づくりに努めてまいります。